

広 報

こうさ

【Camera Sketch】甲佐中生徒の子育て体験「ハロー Baby！」

赤ちゃんとの触れ合いで感じる命の温かさ

CONTENTS

- 05・特集 自然に触れて心豊かな「生きる力」を育む「あつまれ子どもたち」
- 06・こうさの話題 インターハイに本町出身の2競技者が出場
- 09・町からのお知らせ 「こうさ環境フェア」9月20日(土)開催
- 10・私のおすすめ図書 野口 正史さん(町学校教育課)
- 20・Kosa Style 少年野球チーム・乙女タイガース(乙女地区)

No.542

September 2014

9



●甲佐中生徒を対象として開催した子育て体験「ハロー Baby!」 ●妊婦体験シミュレーターや赤ちゃんの人形を使って、子育てについて体験学習 ●10か月児教室に参加した赤ちゃんやお母さん・お父さんと交流する中学生たち。実際に赤ちゃんに触れ合い、身体測定のお手伝いや抱っこ、着替えなどにも挑戦

妊婦や親子の擬似体験で 子育ての苦労などを実感

8月1日(金) 町総合保健福祉センターで、中学生の子育て体験「ハローBaby!」が開催されました。思春期の子どもたちが、妊婦の疑似体験や赤ちゃんとの触れ合いを通して、親子の愛情、子育ての楽しさや苦労、命の尊さなどについて考える体験教室で、町総合保健福祉センターが主催。

夏休みを利用して開催され、甲佐中学校(加藤敬之校長257人)の生徒22人が参加。体験教室では、10か月児教室に訪れた赤ちゃんとの触れ合い体験とお母さん・お父さんたちとの交流、乳児の抱っこ体験、赤ちゃんを持つ保護者の疑似体験を行いました。

赤ちゃんとの触れ合い で感じる命の温かさ

初めに、中学生たちは同日に開催していた10か月児教室に合流し、実際に赤ちゃんに触れ合いました。

赤ちゃんとお母さん・お父さんらと対面し、赤ちゃんの身体計測を手伝い、着替えや抱っこを実際に体験。赤ちゃんたちが自由に動き回ったり、大声で泣き出したりして、



Camera Sketch

甲佐中生徒の 子育て体験 「ハローBaby!」



中学生からの質問「赤ちゃんのお母さんへ聞いてみたいこと」

① どれくらい週間、何月間 病院にいましたか？
赤ちゃんという時、どんな気持ちになりましたか？

② 赤ちゃんのどんなところがかわいかったですか？

③ 妊婦さんの時、大変だったことは何ですか？

④ 赤ちゃんがうまれて、今までの生活と変わったことは何かありましたか？

⑤ 赤ちゃんが泣いたときに、どうすればすぐに泣き止みますか？ 寝かしつけは、やはり大変ですか？

⑥ お腹の中にいる赤ちゃんは重いですか？
赤ちゃんがお腹の中にいるとき、階段をのぼる、下りるのにはきついですか？

⑦ 赤ちゃんの名前の由来は何ですか？

⑧ 赤ちゃんとして、一番大変なことは何ですか？
一番注意していることは何ですか？

⑨ 赤ちゃんとして、一番幸せを感じるときは、いつですか？



戸惑うばかり。保護者に教えてもらいながら、抱っこしたり、おもちゃであやしたりして、優しく触れ合うことで少しずつ慣れて笑顔で接することができるようになりました。

また、子育ての苦労や赤ちゃんの名前の由来など、事前に考えた保護者への質問を発表。保護者は、中学生の疑問に丁寧に答えました。

お腹に7kgの重りを付けて妊婦の大変さを体験

赤ちゃんとの触れ合いの後は、妊婦の疑似体験を受講。保健師の指導の下で、妊娠7〜8か月の妊婦の体験を実習しました。

約7kgの重さがある妊婦体験シミュレーターを装着した状態で、大きなお腹を抱えて寝たり、起き上がったたりする動作などを体験。本を拾ったり、靴下を脱ぎ着したりなど、普段の何げない動作が妊婦にはとても負担になることを体感しました。

その後、生まれてすぐの赤ちゃんの人形を抱っこして、赤ちゃんがどれほど小さくて弱い体であるかを再確認。最後に、交流した保護者に感謝のメッセージを書きました。

中学生たちは「子育ての大変さがよく分かりました。自分を育ててくれた家族に『ありがとう』と伝えたいです」と話しました。



健診を受けて日ごろの不摂生な生活習慣を見直し、自身の体を健康に保つことで医療費を削減しましょう

■本町でも増え続ける生活習慣病患者とその医療費

生活習慣病は、長年の生活習慣などが原因ですが、自覚症状のないまま進行するので、見た目では分からないというのが特徴です。生活習慣病が進行すると、いきなり心筋こうそく・脳こうそくといった重い症状が体に表れます。

甲佐町国民健康保険でも、生活習慣病に起因する医療費が全体の医療費の約4分の1（平成25年5月は約1,900万円）を占め、年々増えてきています。

●高額な医療費が掛かる生活習慣病の危険性

生活習慣病が重症化すると、多額の医療費が掛かります。腎症が悪化し人工透析にいたると年間500万円、心疾患での手術費が1回400万円

掛かると言われ、重症になるほど高額になります。自己負担は限度額とは言え、自身の家計や保険者である町の負担も大きくなります。そうなる前に、予防や生活改善、治療することが重要です。

●若いからこそその注意が必要

昨年度から始めました「若者（わっかもん）健診」（20〜39歳の町国保加入者が対象）では、89人が健診を受診しました。そのうち生活習慣病対象者または予備軍が22・4割（20人）という結果となり、若いときから生活習慣に気を付けなければならぬことが分かります。

●重症化すると生活にも支障を来し、大切な時間を浪費

例えば人工透析にいたってしまうと、腎臓の代わりに体外の機械で血液をろ過する透

析治療を生涯継続する必要がありま。そうなると週に3回ほど病院に通わなければならない、人生の大切な時間を費やしてしまうこととなります。重症化して取り返しの付かないことになる前に、生活習慣を改善することが大切です。

●定期健診を受診しましょう

生活習慣病は自覚症状のないまま進行しますが、健診を受診すれば、どの程度進行しているかが分かり、その結果を見て重症化を予防することができます。

年に1度は町の特定健診を受診し、自身の健康状態を知ること健康づくりに生かしましょう。

▼お問い合わせ先

町住民生活課
096・234・1113
(内線106)
✉kkg204@town.kosai.jp

医療費が高額になる疾患

糖尿病合併症

腎臓障害
神経障害
網膜変性

1回の手術費
100万円

●100万円の内訳
自己負担→8万7,430円
**保険者負担分
→91万2,570円**

人工透析

年間
500万円

●年間500万円……
1か月当たり約41万7,000円
自己負担→1か月あたり1万円
**保険者負担分
→40万7,000円**

**脳こうそくや
脳出血など**

心疾患
動脈閉そく

1回の手術費
400万円

●400万円の内訳
自己負担→11万7,430円
**保険者負担分
→388万2,570円**

※70歳未満で所得区分が一般の場合

自然に触れて心豊かな「生きる力」を育む

1泊2日野外キャンプ「あつまれ子どもたち」

自然に親しむ野外体験

町青少年健全育成町民会議などが主催

8月19日（火）～20日（水）川平キャンプ場で、野外キャンプ「あつまれ子どもたち」が開催されました。

1泊2日のキャンプを通して、緑川などの自然に親しむとともに、子どもたちが共同生活を行うことで団体行動の大切さを体験することなどを目的に、甲佐町青少年健全育成町民会議（奥名克美会長）と町教育委員会が主催。

町内の小学生24人が参加しました。

子どもたちは、各班に分かれて協力して行動。1日目はテントの設営や竹のはしづくりを体験。昼食のカレーライス、飯ごうで炊けたおこげご飯にびっくりしながらも、みんなで楽しく食べました。



の自然に親しむとともに、子どもたちが共同生活を行うことで団体行動の大切さを体験することなどを目的に、甲佐町青少年健全育成町民会議

（奥名克美会長）と町教育委員会が主催。

町内の小学生24人が参加しました。

子どもたちは、各班に分かれて協力して行動。1日目はテントの設営や竹のはしづくりを体験。昼食のカレーライス、飯ごうで炊けたおこげご飯にびっくりしながらも、みんなで楽しく食べました。



● 各班に分かれ、協力して昼食のカレーライス作り、緑川で水遊びや自然の中でのびのびと遊ぶ子どもたち

午後は、環境学習として熊本県自然観察研究会代表の小林修さんを講師に、緑川の水質検査などを実施。水温や水の透明度を計測した後、水質検査薬などを使って成分を測定しました。検査の結果、川平キャンプ場周辺の緑川は「不快に感じない水環境」ということが分かり、小林さんが「この水環境にすむ生き物を守るために、みんなで自然を大切にしましょう」と呼び掛けました。

学習した後は川での水遊びや野外ゲームなどを体験し、夕食ではバーベキューを楽しみました。

2日目の野外料理では、アメリカンドック作りにも挑戦し自分たちで作った竹くしに、生地を付けながら炭火で焼き上げ、熱々をほおばりました。



● 水環境の状態を知るために水質検査を実施。検査の結果、緑川はたくさんの生き物がすめる環境であることを学習





▼インターハイに出場し健闘した梅本祥太競技者（和田内区・九州学院高3年）



インターハイに出場し活躍

本町出身の2競技者が健闘

7月30日（水）～8月3日（日）、山梨県を主会場に開催された平成26年度全国高等学校総合体育大会の陸上競技において、梅本祥太競技者（和田内区・九州学院高3年）が3,000m障害走に、境慎太郎競技者（上豊内区・熊本中央高3年）が5,000m障害走に出場し健闘しました。梅本競技者は、6月12日（木）～15日（日）沖縄県で開催された南九州高校陸上競技大会の3,000m障害走に出場し、9分15秒85で3位に入賞。インターハイでは9分25秒26で予選敗退。同競技者は「予選突破できず悔しかったのですが、次の大会を目指し合宿などががんばりたいです」と述べました。

境競技者も南九州高校陸上競技大会の5,000m障害走に出場し、22分6秒99のタイムで見事優勝。インターハイでは決勝に残るも、22分48秒49で13位に終わりました。また同競技者は、県教育委員会が選定した「東京五輪強化選手」に選ばれています。

第1分団第4部が第3位

第30回県消防操法大会で岩下地区が活躍

8月3日（日）人吉市で、第30回県消防操法大会が開催され、町消防団（上野浩信団長512人）第1分団（池田実分団長）第4部（岩下地区）が第3位に入賞しました。

同大会は、県内消防団の消防技術の向上と団員の意識啓発を目的として、県と県消防協会が主催。第1分団第4部は3月の町大会のポンプ車の部で優勝し、7月の郡大会で4チーム出場の中、優勝。県大会でも日ごろの訓練の成果を発揮して、見事第3位に入賞しました。



▲ポンプ車の部第3位に輝いた第1分団第4部の選手



◀町総合保健福祉センターでの法律・行政・人権相談

悩みは抱えこまず相談を

毎月第1月曜日に法律相談を開催

町では、毎月第1月曜日に町総合保健福祉センターで、法律・行政・人権相談を開催しています。町民の生活の中で抱える法律に関わる相談や町行政に対する要望、いじめや体罰などの人権に関する相談について、弁護士、行政相談員、人権擁護委員、民生・児童委員の相談員が受け付けています。相談員たちは「悩みがあるならば1人で悩まず、思い切って相談してほしい」と呼び掛けました。相談時間は午前9時から正午まで。開催日が祝日の場合は、翌日に開催しています。相談された内容は堅く守られますので、お気軽にご相談ください。

暑さに負けず球技で激闘

第17回子ども会対抗球技大会

8月8日（金）甲佐小学校体育館で、第17回子ども会対抗球技大会が開催されました。

同大会は、子どもたちの健全育成と子ども会の親ぶくを目的に、甲佐町青少年健全育成町民会議（奥名克美会長）と町教育委員会が主催。ビーチボールバレー、室内ペタンク、ストラックアウト、アジャタの4種目に34チーム135人が参加して熱戦を展開。

真夏の暑さに負けない元気な子どもたちの活躍に、会場からは大きな声援と歓声が上がりました。



▲ボール100個をバスケットに入れる時間を競うアジャタ



▲ロアッソ熊本の応援を呼び掛けるため町を訪問

ロアッソ熊本をJ1へ

ゲーフラアワード2014の作品募集

8月6日（水）「ロアッソ熊本をJ1へ」県民運動推進本部や熊本日日新聞社などをつくる「みんなでいこうJ実行委員会」が、奥名克美町長を表敬訪問しました。

同委員会はサッカーJリーグ2部・ロアッソ熊本の応援を呼び掛け、10月19日（日）うまかな・よかなスタジアムで開催されるフェスタで使用するゲート型の応援フラッグ（ゲーフラ）を作成する「ゲーフラアワード2014」をPRしました。

同アワードでは個人や団体、企業などから応援フラッグを募り、熊日の特集紙面やホームページなどで紹介し、フェスタ当日に表彰を行う予定です。

次代に受け継ぐ郷土の歴史

第2回『新甲佐町史』歴史研修会を開催



▲甲佐の歴史の1つである緑川の成り立ちや、現代に受け継がれた遺構について『新甲佐町史』を基に講演する町史編集委員長の佐藤さん

8月12日（火）町生涯学習センターで、『新甲佐町史』歴史研修会が開催されました。

同研修会は、甲佐の自然環境、生物、原始・古代、中世、近世、近代、現代、民俗、緑川の9つのテーマに沿って編さんされた『新甲佐町史』を用いて、甲佐の今と昔を考え成り立ちを追うことを目的に町教育委員会が主催。全4回のうち、第2回は「緑川をめぐる伝承を考える」という演題で、講師の県文化財保護審議会委員で町史編集委員長でもある佐藤征子さん（仁田子区）が『新甲佐町史』に編集された資料を基に講演し、約70人が本町の歴史を学びました。

加藤清正の治水工事後、甲佐の産業発展に大きな役割を果たした緑川の成り立ちや、鵜ノ瀬堰（ぜき）などの伝承にまつわる遺構について、同史の編さん時に新たに収集した資料を基に検討した内容と、郷土に受け継がれる歴史を伝えました。

第3回は、熊延鉄道などをはじめとする交通の変化から甲佐の近代について検討した内容をテーマとして、11月1日（土）に開催します。

「こうさ環境フェア」 9月20日(土)開催



環境についてのブースを多数設置 (イメージ)

■「こうさ環境フェア」テーマは「身近でできるエコライフ」

町では、9月20日(土)に「こうさ環境フェア2014」を開催します。

昔ながらの知恵や工夫を日々の生活に取り入れることで、地球にも家計にも優しいエコライフを送ることが出来ます。

聞いて得する「身近でできるエコライフ」の取り組みなどを講演などを通してご紹介します。

●開催日時

9月20日(土) 午前9時～正午

●会場

町生涯学習センター

※入場は無料です。

●講演会

・演題 「身近でできるE.C.O.(エ

コ)について」

・講師 宮原美智子さん(NPO 法人くまもと温暖化対策センター顧問)

●緑川環境教育啓発作品展表彰式

緑川への思いや願いを作品にすることで、子どもたちに自然環境を守る大切さを実感してもらうことを目的に、町教育委員会が主催する町内の児童生徒を対象にしたコンクールの表彰式を開催します。次の3部門の応募者から、入賞者を表彰します。

・みどり川の絵コンクール

・緑川環境美化標語

・環境にやさしい知恵袋大賞

●グリーンカーテンコンテスト表彰

地球温暖化の防止や光熱費の削減などが期待できる「グリーンカーテン」の普及促進を図るため、町が主催する町内の家庭や事業所を対象にしたコンテストの表彰を行います。

●エコ体験コーナー

竹を使ったマイはしづくり

(参加定員20人程度)

●出展ブースコーナー

浄化槽の仕組み、節水方法、生ごみ処理など環境について学べるブースを多数出展し、スタンラリーで景品も進呈します。

■「ふれあい交流会」で新たに 4組のカップルが誕生

8月3日(日)、甲佐町産業後継者育成対策協議会(本田新会長)では、第2回「ふれあい交流会」を開催しました。28歳～39歳の男女7組が参加し、菊池市を訪れて、伝統の和菓子作り体験やバイキング料理、ゲームなどを楽しみました。

1日ゆっくりと時間をかけて交流を深めた結果、後半には4組のカップルが誕生。また、カップル成立に関係なく、熊本市の市街地で解散した後には多くの参加者が食事などを一緒に楽しみながら交流を続け、お互いの連絡先の交換などを行いました。

それぞれが、今回の出会いを大切に育てて、人生のパートナーへと成長してくれるよう、今後も応援していきたいと思えます。

■「I&愛」に登録しませんか

あなたも「I&愛(アイアイ)」に登録して、出会いのチャンスをつかんでみませんか？

登録者には事前に交流会などのご案内をし、相談員や事務局が独身の皆さんのサポートをします。特に独身男性の皆さん、多くの女性があなたの参加を待っています。まずはお気軽にご相談ください。

●現在の登録者数

男性35人・女性165人

●登録対象者

20～49歳の独身男女

※男性は町内在住者に限りません。

▼お申し込み・お問い合わせ先

甲佐町産業後継者育成対策協議会事務局(町産業振興課内)

「ふれあい交流会」専用ダイヤル

☎080・1705・5339

(事務局・藤本)

「ふれあい交流会」専用メール

✉ koshu-kouryukai@docomo.ne.jp

新しいカップルが誕生 「ふれあい交流会」



和菓子作り体験を通して交流を楽しむ参加者たち

定住促進

■「緑町分譲地」全10区画中、
8区画の譲受人が決定

町では、地域の活性化と定住促進を目的として住宅用地「緑町分譲地」を整備しました。この分譲地は、甲佐小や町役場、病院、金融機関などに近く、主要な道路へのアクセスも良い住宅用地です。

第1回募集（6月2日（月）～7月4日（金））を実施し、厳正なる抽選などの結果、全10区画中8区画の譲受人が決定しました。売却済み区画は、左図「区画配置図」のとおりです。



▲「区画配置図」は、8月26日時点での結果です。

■10月に残り2区画の購入希望者を募集予定

区画番号②・⑨の募集につきましては、10月予定です。募集要項、資格要件、提出書類などの詳細は、町総務課までお問い合わせください。

▼お問い合わせ先

町総務課

☎096・234・1140

(内線225)

✉klg102@town.kosa.lg.jp

No.	面積 (㎡)	面積 (坪)	分譲価格 (千円)	No.	面積 (㎡)	面積 (坪)	分譲価格 (千円)
① 決定	257.27	77.82	5,038	⑥ 決定	257.36	77.85	5,419
②	259.34	78.45	5,191	⑦ 決定	257.58	77.92	5,315
③ 決定	258.88	78.31	5,451	⑧ 決定	311.86	94.33	6,573
④ 決定	263.46	79.69	5,548	⑨	271.37	82.09	5,601
⑤ 決定	270.12	81.71	5,575	⑩ 決定	263.23	79.62	5,320

▲区画ごとの面積と分譲価格

町総務課 ☎096-234-1140 (内線225) ✉klg102@town.kosa.lg.jp

男女共同参画

■男女共同参画を考えよう！

郡内5町による男女共同参画についての共同啓発イベント「男女共同参画を考えよう！〜第3回上益城大会」を開催します。

この啓発イベントは、上益城地域における男女共同参画社会について多くの人に周知するとともに、事業に対して積極的な参加を促すことを目的としています。

●イベント名

男女共同参画を考えよう！〜第3回上益城大会inかしま〜

●日時

10月4日（土）午前10時

●会場

嘉島町民会館ホール

●実施内容

オープニング さくら太鼓（嘉島町民会館ホール）

・川柳を募集しています

10月4日（土）嘉島町で啓発講演会を開催



講演を行う講師の中嶋玲子さん

島幼稚園

・川柳の優秀作品発表および表彰式
・中学生による作文の発表

【基調講演】

・講師 中嶋玲子さん（前福岡県男女共同参画センター「あすばる」館長）

・演題 『ともに暮らし、ともに創る、地域社会〜明日に向かって、1人ひとりが尊重される社会を目指して〜』

※入場料は無料です。

※会場内に託児所を開設し、1歳から就学前までのお子さんをお預かりします。希望する人は、

9月26日（金）までに嘉島町企画情報課（☎096・237・1111）までお申込みください。

※手話通訳も行います。

川柳を募集しています

イベントに合わせて、男女共同参画に関する川柳を募集しています。詳しくは『広報こうさ』8月号をご覧ください。町総務課までお問い合わせ先

▼お問い合わせ先

甲佐町男女共同参画社会推進懇話会（事務局・町総務課）

☎096・234・1140

(内線223)

☎096・234・1140

(内線223)

☎096・234・1140

(内線223)

☎096・234・1140

(内線223)

町総務課 ☎096-234-1140(内線223) ✉klg202@town.kosa.lg.jp

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

- 図書室の利用や、図書の検索・クエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447 (内線331)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

「半沢直樹」シリーズ待望の第4弾
池井戸 潤著 / 『銀翼のイカロス』

ダイヤモンド社
小説

半沢直樹シリーズ第4弾。今度の相手は巨大権力。新たな敵にも倍返し。頭取命令で経営再建中の帝国航空を任された半沢は、500億円もの債権放棄を求める再生タスクフォースと激突する。政治家との対立、行内の派閥争い、半沢に勝ち目はあるのか。ドラマの登場人物が思い浮かび、より一層楽しめること間違いなしのおすすめの1冊です。

みずのなかのふしぎないえへいこう
いわい としお作 / 『うみの100かいだてのいえ』

偕成社
児童書

ここは、海にうかがぶ船のうえ。テンちゃんという名前の人形をかかえた女の子が、カモメにえさをあげようとしていたら…、ジャブーン！テンちゃんが海におちてしまいました。さあ、テンちゃんは女の子のもとへ帰れるのでしょうか。大人気の「100かいだてのいえ」シリーズ第3弾。絵のすみずみまで楽しくて、何度も読みたくなります。

自分自身も大きく育てる「孫育て」
鳥越 俊太郎著 / 『祖父の流儀 (ダンディズム)』

徳間書店
一般書

自身が生死の境をさまようがんの大手術の直後に生まれた初孫には、特別な思いがある。かと言ってでき愛するわけではない。鳥越式の神髄は「ワルじい」になれ。まっとうに育てるのは親の役目。親が見せられない部分こそ、率先してなすのが祖父さんの役目。おじいちゃんとしての本音も語られ、若いお父さんお母さんにもおすすめです。

食材も時間も無駄にしない新調理術
池上 正子著 / 『生で冷凍、そのまま調理のすごワザ便利帳』

永岡書店
教育・娯楽

食材も時間も無駄にしない、画期的な冷凍＆調理術です。余りがちな野菜類を生のまま冷凍することで、保存の利く、使い勝手のよい食材に変身させるというすごワザ。冷凍することで素材がしんなりするため、調理時間がぐんと短縮。わざわざ解凍せずに冷凍のまま調理できる簡単レシピも魅力で、本当に目からうろこのおすすめの本です。

町生涯学習センター図書室のご利用について

- 開館時間 午前9時～午後5時 ■ 休館日 毎週火曜日、年末年始 ■ 貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

題 を見たとき、「BT63とは一体何だ?」と思いましたが、「ボンネット (B)・トラック (T) のこととは全く思い出しませんでした。なぜかというと私が小学生の頃、まだこのボンネットトラックが実際に走っていたからです。

著者の池井戸氏の作品は銀行がからむ話が多い中、これは少し違います。作品の背景が昭和

今月の案内人



野口 正史さん
〔町学校教育課〕

初期にまでさかのぼり、さらに、主人公とその父の若いときの話が入り混じっています。いわゆる今と

～ My Favorite Story ～

私のおすすめ図書

『BT63』(池井戸 潤著)

父が遺した謎の鍵を手にとると、視界に広がるのは、40年前の風景だった。心を病み妻に去られた息子の琢磨は自らの再生を懸け、父の足跡を調べる。

昔が重なり合った二重構造のサスペンスミステリーとも言えます。闇の世界を感じる中で、血なまぐさい場面も出て来ますが暗い感じばかりではなく、一味違った面白さを味わうことができる作品です。話の展開は小気味よく、スリルを味わいながら読み進めることができ、上下2冊と読み応えのある作品です。

あえて話の筋は紹介しませんので、興味のある人は、ぜひ読

んでみてほしいと思います。著者の作品は、どれをとっても魅力ある作品ばかりです。

- あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか?
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶町民大学のご案内

グラウンド・ゴルフ大会

体づくりのためのグラウンド・ゴルフ大会を開催します。

●開催日時 10月1日(水)

受付 午前8時30分

開始 午前9時

※雨天の場合は中止となります。

●会場

安津橋健康広場グラウンド・ゴルフ場「グリーンパル甲佐」

●参加費

プレー代 300円

スティック・ボール代 100円

※道具をお持ちの人は、ご準備ください。

※飲み物は、各自ご用意ください。

※9月25日(木)まで受け付けます。

●お申し込み先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447(内線321)



●公民館講座や町民大学などに関する

お申し込み・お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447(内線321)

✉klg110@town.kosa.lg.jp



師の町総合保健福祉センターの福田久美子保健師と広津めぐみ管理栄養士が講話。高温多湿の夏場に心配



▲食中毒の予防について学ぶ
下横田長寿会の皆さん

8月19日(火) 下横田公民館で、「食中毒の予防について」の出前講座を開催しました。
下横田長寿会(坂田幸治会長) 23人が参加して、講

公民館出前講座 食中毒の予防について

8月21日(木) 仁田子公民館で、米粉を使った料理教室を開催しました。
参加した仁田子区女性部の皆さんは、部員同士の交流を深めつつ昔ながらの生

公民館活動(仁田子区) 米粉を使った料理教室

「細菌やウイルスが原因の食中毒を防ぐためには、調理前に手をよく洗う、生肉・生魚・生卵はほかの食材に菌がうつらないように調理器具を使い分けるなどして取り扱いに注意する、調理後のまな板や包丁などは熱湯で十分に消毒する」と話し、「食中毒は年間通して起こる可能性があるので、日ごろから注意しましょう」と呼び掛けました。

今回は森田光樹子さん(岩下一区)を講師に、米粉を使ったチヂミとごま豆腐作りに挑戦。チヂミを美味しく作るポイントである焼き加減に気を付けながら手際よく調理しました。
調理の後には、みんなでおしゃべりしながらさげもん作りと楽しい時間を過ごしました。

今回は森田光樹子さん(岩下一区)を講師に、米粉を使ったチヂミとごま豆腐作りに挑戦。チヂミを美味しく作るポイントである焼き加減に気を付けながら手際よく調理しました。
調理の後には、みんなでおしゃべりしながらさげもん作りと楽しい時間を過ごしました。



▲楽しくチヂミなどを試食をする仁田子区女性部の皆さん

される食中毒について、予防法などを説明しました。「細菌やウイルスが原因の食中毒を防ぐためには、調理前に手をよく洗う、生肉・生魚・生卵はほかの食材に菌がうつらないように調理器具を使い分けるなどして取り扱いに注意する、調理後のまな板や包丁などは熱湯で十分に消毒する」と話し、「食中毒は年間通して起こる可能性があるので、日ごろから注意しましょう」と呼び掛けました。

活の知恵を学ぶことを目的に、月に1回公民館に集まり料理や手芸に励んでいます。

Human Rights

人権～心豊かに暮らすために～

●児童虐待について

【児童虐待の早期発見】

児童虐待は、子どもに対する人権侵害および犯罪です。

子どもはさまざまな形で虐待を受けている場合があります。虐待を受けている子どものサインに気付いて、虐待を発見し、周りに知らせることが大切です。

【児童に対するしつけと虐待の違い】

・しつけ…子どもがなぜ罰せられるのかを理解し、何をしたら褒められ、何をしたら罰せられるのか予測できるようになる。

・虐待…大人の気分や、子どもが理解しがたい理由で罰せられる。

【児童虐待の具体的なサインは】

- ・傷あとや内出血のあざ、やけどのあとなどがみられる。
- ・季節に合わない服装をしている。
- ・髪の毛や顔・手足などが非常に不衛生な状態にある。
- ・兄弟で、服装や持ち物などに差がみられる。
- ・子どもらしい表情が乏しく、沈んだ様子を見せる。
- ・急に攻撃的になり、乱暴な行動がみられる。
- ・過度に緊張していて、視線を合わ

- せられない。
- ・常に保護者の顔色をうかがうような態度がみられる。
- ・手を触るなどの身体的接触に対して過敏な反応をする。
- ・動植物などの命を粗末にする。
- ・うそが多い。
- ・食べ物に対して執着が強い。

このような項目に当てはまる子どもがいたら、それは虐待に遭っているサインかも知れません。

地域で、子どもたちを見守りましょう。

毎日の食事を見直し痛風の原因 尿酸値をコントロールしましょう

◆すべての食品に含まれる「プリン体」による高尿酸血症に要注意

●「プリン体」が生成する尿酸とは
尿酸は、すべての食品に含まれる「プリン体」という成分が体内で分解されて生成されます。通常は、その後、腎臓で老廃物としてろ過され、尿中に排せつされます。しかし、腎臓から尿酸をうまく排せつできなかつたり、プリン体を多く含む食品を過剰に摂取したりして尿酸が増えると、高尿酸血症になります。

ような結晶ができます。この結晶が関節を増えて炎症を起こすと、周りの神経を刺激して激痛を伴う痛風発作を引き起こします。

●痛風発作が起こりやすい箇所
痛風発作はひじ、手の指の関節、アキレスけん、足の甲、くるぶしの関節、ひざ、足の指の関節など体の至るところで発生します。特に足の親指のつけ根は、発作発生個所割合の全体の60〜70%を占め、高い確率で発生することが分かっています。

●痛風腎は透析療法の危険性も
痛風腎とは、高尿酸血症による腎機能障害のことです。障害が進行すると、最終的には慢性腎不全を引き起こし、透析療法が必要になります。

なります。明らかな痛風発作を起こすことなく、症状がないまま高尿酸血症状態が持続して、痛風腎に至ることもあります。

◆尿酸を上昇させないための生活のポイント

【プリン体の過剰摂取を控えよう】
プリン体は肉類のみでなく、魚介類にも多く含まれます。一般にプリン体の摂取量は1日400ミリ以下が目安と言われています。高プリン体食品だから避けるというのではなく、食事そのものの量に注意することが重要です。またプリン体は水に溶けやすいため、肉や魚の煮汁を使用したスープやエキスは要注意です。

またアルコール飲料の中では、麦芽中にプリン体が多く含まれるため、ビールはプリン体含有量が多くなっています。酒のさかなは高プリン体食品が多いので、飲酒

の際はこの点にも注意が必要です。

【肉類・魚介類のプリン体含有量】

品目	含有量 (ミリグラム)	品目	含有量 (ミリグラム)
豚レバー	228	スルメイカ	187
牛レバー	176	大正エビ	134
鶏ササミ	123	ズワイガニ	136
鶏手羽	110	カキ	111
マグロ	126	アジ干物	148
サンマ	155	豚骨ラーメン	114

※1人分の含有量

「尿のアルカリ化で排せつを促進しよう」
尿酸は、主に尿に排せつされます。そのため、尿が排せつされる過程で尿酸が結晶として出ないようにするためには、尿をアルカリ化して尿酸がよく溶けるようにすること、十分な水分を摂取して尿量を増やすことが大切です。

海藻や野菜、キノコなどが主なアルカリ化する食品で、逆に肉類、魚介類は酸性化する食品です。

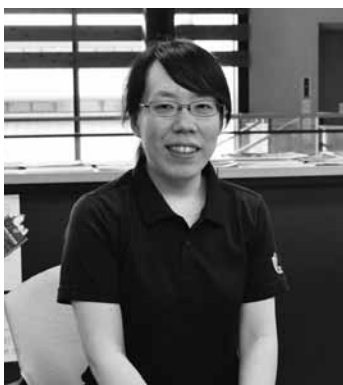
◆若い人も注意が必要ですよ

50代になって発症する場合が多かった高尿酸血症ですが、近年では食生活の変化に伴い、発症年齢が低下しています。若いうちから食事や飲酒に気を付けましょう。

あゆみだより

尿酸の話

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診断などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は
藤本 佑子 保健師

普段何げなく口にしている食品が、意外にも痛風を引き起こすリスクを高めているかもしれません。痛風の原因となるプリン体を多く含む食品をチェックして、日ごろの食生活を改め、健康な体づくりを心掛けましょう。

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



井上 ^{ななお}七音 ちゃん (10か月)

父・幸介 さん 母・好美 さん
(西寒野区)

姉妹仲良く遊んでね!!



坪根 ^{ゆきや}侑哉 くん (10か月)

父・智則 さん 母・有絵 さん
(緑町区)

お兄ちゃんと仲良く
元気いっぱい育ててね。



黒田 ^{ゆあ}優愛 ちゃん (1歳)

父・裕一 さん 母・美果 さん
(下横田区)

元気な子に育ててね!

Child-Care

9月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園

☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 若草保育園

☎096-234-0013

5日(金) 手づくりおもちゃ

19日(金) ピカソのような絵を描こう

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 竜野保育園

☎096-234-0519

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 乙女保育園

☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 緑川保育所

☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 地域子育て支援センター

(竜野保育園内)

☎096-234-0305

1日(月) 製作遊び

3日(水) 散歩

5日(金) 積み木遊び

8日(月) お絵かき

10日(水) シール遊び

12日(金) おやつ作り

17日(水) 戸外遊び

19日(金) スタンプ遊び

22日(月) 砂場で遊ぼう

24日(水) 陶芸教室(南風窯)

26日(金) 散歩

29日(月) 戸外でボール遊び

育児相談(月～金曜日)

体験保育(午前9時30分～正午)

9・10月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

9月18日(木) 午前9時

10月16日(木) 午前9時

+ 7か月児健診

9月18日(木) 午前10時

10月16日(木) 午前10時

+ 10か月児教室

10月3日(金) 午前9時30分

+ 1歳6か月児健診

9月2日(火) 午後1時

+ 3歳児健診

9月2日(火) 午後1時20分

+ BCG予防接種

9月12日(金) 午後1時30分

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先
・町総合保健福祉センター

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先

・町総合保健福祉センター

・町地域包括支援センター

(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711

✉klg113@town.kosa.lg.jp

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。



お問い合わせ先一覧

- 町役場
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会
(町生涯学習センター)
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
- 町水道管理センター
☎096-234-0755
- 町民センター
☎096-234-2459
- 町学校給食センター
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家
(祉甲佐町社会福祉協議会)
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合
(クリーンセンター)
☎096-282-0688
- 上益城消防署
☎096-282-1955
- 御船警察署
☎096-282-1110
- 上益城広域連合
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局
☎096-282-2111
- 県御船保健所
☎096-282-0016
- 県庁
☎096-383-1111

お知らせ

「2つの給付金」の申請手続きはお済みですか

町福祉課では、「2つの給付金」の申請を受け付けています。申請手続きはお済みですか。

平成26年4月からの消費税率の引き上げに伴い、低所得者への影響を考慮し臨時的な措置として支給される「臨時福祉給付金」と子育て世帯の消費の下支えを図る観点から支給される「子育て世帯臨時特例給付金」の支給申請を受け付けています。給付の対象となる人で、まだ手続きが済んでいない人は申請をお願いします。

▼申請期限
12月25日(木)

※対象となる人には、7月に申請書を送付しています。

お問い合わせ先

町福祉課

☎096-234-1111

(内線144)

✉kls205@townkosalg.jp

県防災情報メールサービスに登録して災害に備えよう

台風などによる災害が発生しやすい時期ですが、災害への備えは万全ですか。

県では、気象警報や避難勧告などの情報を携帯電話やパソコンへメール配信する「熊本県防災情報メールサービス」を運営しています。災害から身を守るためには、最新の防災情報の確認が不可欠です。この機会に、ぜひ登録してください。

登録方法

entry@anshin.pref/kunamoto.jpに空メールを送信してください。

※登録料は無料です。
※携帯電話の通信料は、利用

者負担になります。

お問い合わせ先

☎096-333-2811

県危機管理防災課

10月1日(水)から町指定ごみ袋が値上げになります

町の指定ごみ袋が10月1日(水)から5割程度値上げになります。

ここ数年、ごみ袋の原材料価格が高騰し、これまでの販売価格を維持することが難しくなりました。町民の皆様にはご理解いただきますようお願いいたします。

お問い合わせ先

町環境衛生課

☎096-234-1169

(内線251)

✉kls210@townkosalg.jp

熊本県人権子ども集会の開催のお知らせ

県では、部落差別をはじめあらゆる差別をなくし、一人

一人の人権が尊重される社会の実現を目指して「県人権子ども集会」を開催します。

県内の児童生徒が参加し、子ども実行委員の運営により、体験・活動報告や全体活動などが行われます。皆さんの多数のご来場をお待ちしています。

日時
10月11日(土) 午前10時

会場

パークドーム熊本

お問い合わせ先

県人権同和教育課

☎096-333-2702

どこでも、だれでも、簡単にできる地震訓練

県では、誰もがそのときにいる場所で参加できる地震対応訓練「熊本シェイクアウト訓練」を実施します。

地震から身を守るためには、日ごろからの備えと、発生直後のとっさの行動が不可

doctor

日曜当番医

月日	当番医	電話番号
9月7日	小屋迫医院	☎096-234-0165
9月14日	荒瀬病院	☎096-234-1161
9月21日	谷田病院	☎096-234-1248
9月28日	甲佐眼科	☎096-235-5600

tax

町税などの滞納処分(7月分)

種別	件数・金額など
家宅捜索	0件
動産差し押さえ	0点
債権差し押さえ	1,260,682円
交付要求	0件
公売代金	73,269円

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第16回～

「甲佐町の神宮寺と3基の逆修碑」

神宮寺とは、神仏習合により奈良時代ごろから作られた神社の周辺に建てられた寺院をいいます。

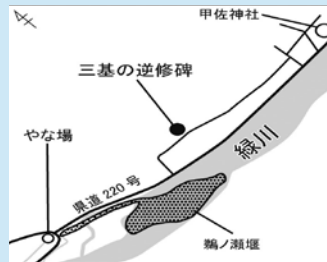


県立図書館所蔵の『緑川図』を見ると、甲佐神社の鳥居の正面右側に堀に囲まれた建物があり、神宮寺が存在した可能性があることが分かります。また、本尊には十一面観音、建物として本堂・門・庫裏・湯殿・小屋があったという記録もあります。(『上益城甲佐手永寺社本末間数御改帳』)

『新甲佐町史』には神宮寺の由来についても紹介していますが、『町史』刊行後、神宮寺の住職に

ついて新資料が見つかりました。上揚集落の西側の山すそに、石造物が3基あります。いずれも見落とされていましたが、これらの石碑はこの記事で何度も紹介している逆修碑です。石碑はいずれも江戸時代後期に作られ、神宮寺の住職とみられる3人の名が刻まれており、資料がほとんど残っていない神宮寺の記録を新たに見つけることができました。

石碑などは調べてみると意外な発見が多くあります。皆さんも身近にある石碑に注目し、地域の歴史をひも解いてみてください。



■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447 (内線 322) ✉klg110@town.kosa.lg.jp

欠です。皆さん、ぜひご参加ください。
▼実施日
11月5日(水)
午前10時15分～午前10時30分
▼訓練内容
参加者各自の事前学習と地震発生時の安全行動
※参加手続きなどの詳細は、インターネットで「熊本

シェイクアウト」を検索してください。
▼お問い合わせ先
県危機管理防災課
☎096-3333-2811
全国一斉「高齢者・障がい者の人権あんしん相談」
県および熊本県方法務局では、高齢者や障がい者に対する

る暴行・虐待などの事案が依然として数多く発生することから、全国一斉「高齢者・障がい者の人権あんしん相談」強化週間を実施します。
▼実施日時
9月8日(月)～14日(日)
午前8時30分～午後7時
※13日(土)・14日(日)のみ
午前10時～午後5時

▼相談方法
電話相談(ナビダイヤル)
☎0570-0003-110
人権擁護委員や法務局職員が、虐待や差別、偏見など高齢者・障がい者をめぐるさまざまな人権問題に関わる相談を受け付けます。
※相談内容についての秘密は固く守られます。

▼お問い合わせ先
県人権擁護課
☎096-364-2192

おれ

ふるさと甲佐応援寄附金

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございました。

町では、心温まるご好意を町の振興のために大切に使用させていただきます。引き続き多くの皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

▼平成26年度寄附金額合計
255,000円

(8月15日現在)

▼お申し込み・お問い合わせ先
町総務課
☎096-234-1140
(内線224)
✉klg102@town.kosa.lg.jp

environmental preservation			
クリーンセンターへのごみ搬入量 (7月分)			
種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	213,680	5,800	△4,850
資源ごみ	24,460	1,640	△5,380
粗大ごみ	4,570	990	△50
合計	242,710	8,430	△10,280

※単位・*φ

traffic safety		
交通事故件数		
種別	発生件数	前年比較
事故件数	5	(△18)
死者	0	(△2)
傷者	5	(△23)

8月17日現在 (カッコ内は前年比較)

fire prevention		
出動火災件数		
種別	発生件数	前年比較
家屋	0	(0)
原野	0	(0)
その他	0	(△1)
合計件数	0	(△1)

8月15日現在 (カッコ内は前年比較)

お知らせ

緑川美化清掃にぜひ参加しませんか

県では、ふるさとのきれいな川と海を守り次の世代に継承していくため、「くまもと・みんなの川と海づくり県民運動」を提唱し、水辺の県下一斉清掃活動「くまもと・みんなの川と海づくりデー」を実施しています。

この活動の一環として、本町でも緑川への感謝の気持ちを込めて、次のおり清掃活動を行いますので、町民の皆さんもぜひ参加してみませんか。

▼開催日時

9月6日(土)(小雨決行)
午前8時〜午前9時

▼清掃場所

- ・中甲橋グリーンパーク一帯
- ・麻生原運動公園一帯
- ・津志田河川自然公園一帯
- ・安津橋左岸一帯く麻生原運動公園付近

※参加する場合は、直接、清掃場所へおいでください。

※ごみ袋および軍手は、当日清掃場所にて配布します。

※日射病・熱中症予防のため、帽子やタオル、飲み物などを各自ご準備ください。

※危険な場所には立ち入らないでください。

※悪天候で中止する場合は、防災行政無線でお知らせします。

▼お問い合わせ先

町環境衛生課

☎096・234・1169

(内線252)

✉klg210@town.kosa.lg.jp

e開催

第36回「少年の主張」県大会を開催します

「少年の主張」県大会では、県内各地域から選考された中学生14人が、日ごろ考えていることや感じていることを自らの視点で感性豊かにとらえ、持ち時間5分程度で発表します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

▼開催日時

9月27日(土) 午後1時〜午後4時

▼会場

県庁地下大会議室

▼お問い合わせ先

県くらしの安全推進課

☎096・333・2294

「地域開催介護セミナー 上益城」の開催

県介護実習・普及センターで

は、「地域開催介護セミナー 上益城」において「豊かな老後をおくるための手助け」と題した講演会を開催します。

▼日時

10月22日(水)

・受付・開場 午後1時

・講演会 午後1時30分

・介護機器展示 午後1時

・会場 嘉島町民会館

・定員 300人

・内容

・講演会「豊かな老後をおくるための手助け」

・講師 川畑智さん(医療法人博光会「みゆきの里」認知症対策室室長)

・申し込み方法

はがきまたはファックスにて、住所、氏名、職種(専門職の人)電話番号を記入の上お申し込みください。

▼お申込み・お問い合わせ先

熊本県介護実習・普及センター

〒860・0842

熊本市中央区南千反畑町3

17

☎096・354・3091

☎096・325・8083

Information

「グリーンパル甲佐」の指定管理者を募集します

■指定管理者を新たに募集

町では、安津橋健康広場グラウンド・ゴルフ場「グリーンパル甲佐」について管理業務を効果的かつ効率的に行うため、「安津橋健康広場グラウンド・ゴルフ場の設置、管理及び使用料に関する条例」第11条の規定により、平成24年度から管理運営について指定管理者を指定しています。

平成27年3月31日をもって指定管理期間が終了するため、新たに指定管理者を募集します。

※応募資格、選定方法、募集期間などにつきましては、9月下旬に町公式サイトにて公開予定です。

※詳しいことにつきましては、町教育委員会社会教育課にお問い合わせ

してください。

●施設の概要など

- ・施設名 安津橋健康広場グラウンド・ゴルフ場
- ・種別 スポーツ施設
- ・所在地 甲佐町大字有安地内
- ・開設年月 平成15年7月
- ・開設面積 54,669平方m(河川占用)
- ・主な施設
 - ①管理棟1棟
 - ②グラウンドゴルフ場(4コース・32ホール)

●指定管理者制度導入の目的

町が管理・運営している施設について、町が指定する法人その他の団体(指定管理者)が施設の管理を代



▲安津橋健康広場グラウンド・ゴルフ場「グリーンパル甲佐」

行するもので、指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営の下、上質な住民サービスを提供することを目的としています。

▶お問い合わせ先
町社会教育課

☎096 - 234 - 2447
(内線323)

✉klg110@town.kosa.lg.jp

R 募集

農地を「貸したい方」「借りた方」を募集します

今年度から、新たに県農業公社が「農地中間管理機構」として活動を開始しました。この機構は、農業経営を縮小される人や相続した農地の借り手を探している人などから農地を借り受け、地域の担い手農家などに貸し出しを行います。

「地域の担い手農家に農地を貸したい」「良い農地があれば借りたい」という人は、ぜひご応募ください。

▼機構に農地を貸したい場合
貸付申込書を農地が属する市町村またはJAの担当窓口にご提出ください。
随時受け付けを行っております。

▼機構から農地を借りたい場合
機構が年間3回実施する「借受希望者の募集」に応募してください。

第一期
5月1日～5月30日

第二期
9月1日～9月30日

第三期
1月5日～2月3日

募集内容などについては、
県農業公社ホームページ、市町村やJAに備え付けのパンフレットをご覧ください。

▼お問い合わせ先
熊本県農業公社
☎096・213・1234

C くらし安全

皆さんの悩みや不安は警察にご相談ください

9月11日(木)は警察相談の日です。警察では、防犯や交通

暴力団、家庭内での暴力や子どもの非行、ストーカーやドメスティック・バイオレンス、事件や事故、鉄砲の許可行政に関する事など、悩みや不安を感じている皆さんのご相談に応じています。

窓口での直接相談、電話での相談のどちらでも結構です。ただし、緊急の事件・事故の場合は、110番通報をお願いします。

▼警察への主な相談窓口
○警察安全相談室
○プッシュ回線の場合
☎#9110

・ダイヤル回線の場合
☎096・383・9110

○御船警察署
☎096・282・1110

○犯罪被害者支援室
☎096・381・0110

○くまもと被害者支援センター
☎096・386・1033

○レイイス110番(性犯罪相談電話)
☎0120・8343・81

○けん銃・覚せい剤相談電話
☎0120・10・3774

○振り込め詐欺相談電話ホットライン
☎096・381・2567

○肥後つ子テレホン(少年問題相談電話)
☎0120・02・4976

○悪質商法110番
☎096・385・1110

○暴力追放相談電話
☎096・384・0110

○熊本県暴力追放運動推進センター
☎096・382・0333

○道路交通情報案内(道路交通情報センター)
☎050・3369・6643

▼お問い合わせ先
御船地区防犯協会連合会(御船警察署内)
☎096・282・1110

スポーツ

●鶴屋バスケ部と小・中学生が交流



8月5日(火)甲佐小学校体育館でバスケットボール教室を開催。これはスポーツによって参加者同士の親睦を深めることを目的として、町教育委員会が主催するものです。鶴屋百貨店バスケットボール部の鹿毛美智子監督と選手など16人の指導の下、参加した小・中学生53人が基本動作の確認や同部選手たちとのミニゲームなどを楽しみました。

甲佐町総合型地域スポーツクラブ「I・YOU スポーツクラブ」9月のアユスポ・カレンダー



高野 友李ちゃん
真衣ちゃん
(岩下一区)

スポンジテニス・バドミントン初心者でも簡単にできます。みなさん遊びに来てください。

●スポンジテニス&バドミントン

甲佐小体育館 月曜日 午後7時30分

●少年柔道

甲佐中武道館「甲心館」
月・水・金曜日 午後7時

●卓球

町生涯学習センター
水・金曜日 午後7時30分
※6日(土)・20日(土)午後6時からも行います
※19日(金)はお休みです

●サッカー教室

緑川グラウンド 木曜日 午後7時
甲佐小グラウンド
6日(土)・20日(土) 午前9時

●バスケットボール教室

甲佐小体育館 火曜日 午後8時

●ジュニアバスケット教室

白旗小体育館 火曜日 午後7時30分
甲佐小体育館 土曜日 午前9時

■お問い合わせ先

I・YOU(アユ)スポーツクラブ事務局
(町教育委員会社会教育課内)
☎096-234-2447(内線325)
✉kg110@town.kosa.lg.jp

Event

町生涯学習センター・ギャラリーモール展のお知らせ ～9月～

●私の出会った野鳥たち

▶期間 8月28日(木)～9月18日(木)

▶後援 甲佐町文化協会



◀8月の展示会
「甲佐町文化協会奨励展」

●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096 - 234 - 2447 ✉kg110@town.kosa.lg.jp



8月3日(土)に行われた、西寒野区で長年続けられている伝統の球技大会(甲佐小学校体育館)

うたごよみ 長月

〔短歌〕

渡辺幸士選

下校の児等汗で光れる笑顔して今日の出来事
 楽しく話す 森田 房恵
 一瞬に輝き消える大花火作りし人の苦勞を想
 う 緒方 明美
 孫よりも誕生メール届きたり静岡からと東京
 からも 赤星 文子
 打ち水に映えて揺らげる提灯に浸る歩きの下
 駄の音続く 赤星 延子
 歩行器に興味を乗せつつ散歩する明けの青葉
 の下涼やかに 松本ぬい子
 交通の激しき道の音消して蝉鳴き頻る梅雨明
 けの日に 塚本 俊子
 目を覚まし気合いを入れて立ち上がり私の今
 日のひと日始まる 内田乃武子
 未だ梅雨の明けない今日も猛暑日で町は全国
 一の気温に 上村やす美
 迷惑な雷連れて夕立は「今日これだけ」とお
 湿りで去る 内山タミエ
 太るのは嫌だ嫌だと思いつつ十時のおやつ三
 時のおやつ 塚原 暁益
 梅雨寒も知らず炎暑の日々にしてはや蜩の初
 鳴きを聞く 上村 かず
 天と地を引き裂き光る雷にゲリラ豪雨となる
 昼下がり 吉永由紀子
 つつがなく暮るる入り日に願いおり今日在る
 ごとく明日も在りたし 渡辺 幸士

〔川柳〕

渡辺幸士選

〔雲〕

雲動く逢いたい人の顔になり 早 彦喜
 山の峰雪より白い雲かかる 松本ぬい子
 雲行きが怪し台風来る気配 布田 愛子
 流れ雲ピカソになって描きたい 古閑チヨミ
 ふわふわの雲に乗りたいあの世まで 本田長久子

〔狂う〕

手のひらに男狂わす線がある 清川みどり
 ドライブの予定狂わすゲリラ雨 伊豆野ヤエ
 筆執つて文字の狂いに齢を知る 林 雅之
 妻逝つて家のリズムがみな狂う 渡辺 幸士

〔肥後狂句〕

北川直美選

ウフフ 次は着物で行こうかな みどり
 ウフフ はめてもらった菜指 千恵
 ウフフ 手芸の手際どうだろう 梅香
 ウフフ 隠れてジムに通いよう 光
 ウフフ 年重ねても気は若い 葵
 ウフフ 台風逸れて撫でる胸 公美
 ウフフ 値札は背なに付けたまま 陽子
 ウフフ 私の習字どうでしょう 愛子
 ウフフ 昔の服の出番ばい レイコ
 ウフフ 男名前で来る手紙 産賀
 ウフフ 髪型誉めてくるっどか 直美

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
 ☎096・234・2447(内線321)

ひとの動き (敬称略)

7月11日(金)～8月10日(日)

birth お誕生おめでとう

住所	氏名	性別	保護者
早川	増田 優陽	男	鶴 雄
下横田	本村 瑛司	男	和 也
仁田子	脇 悠太郎	男	俊 輔
豊内	高島里一朗	男	恵 志
吉田	吉見 昊虎	男	幸 真
豊内	宮地 明莉	女	亨 介

marriage ご結婚おめでとう

	住所	氏名
夫	上早川	廣田 裕介
	上早川	山本奈央子
妻	豊内	福島 浩晃
	熊本市	荒木 美咲
夫	糸田	井芹 祐一
	熊本市	高本 和希
妻	有安	下川祐一郎
	有安	大久保 光

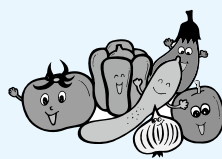
condolence お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
早川	山本 妙子	84	誠 一
東寒野	山下 善行	59	いづみ
坂谷	渡邊ミヨシ	81	ミヨシ
吉田	上村ハマコ	99	ハマコ
中横田	松永 研伺	28	明日香
糸田	大隈 富恵	93	憲 一
岩下	渡邊ミツエ	88	信一郎
豊内	中嶋 始	77	久 枝
白旗	岡部スエノ	102	スエノ

data 甲佐町の人口・世帯数

項目	数	増減
男	5,355	7
女	5,963	△12
計	11,318	△5
世帯数	4,275	△4

平成26年7月31日現在



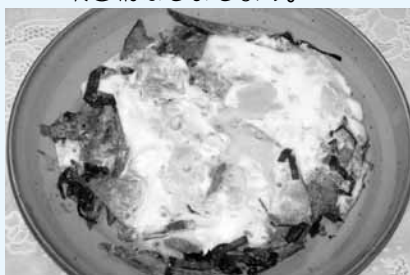
こうさの野菜で作ってみよう!

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん(北原区)

ニラレバの卵とじ

3存知ですか?

ニラにはアリシンという免疫力を高める成分が含まれ、疲労回復や滋養強壮、がんの予防や血行促進にも効果があるそうです。ビタミンEも多く含まため、老化防止にも役立ちます。皆さんも豊富な栄養を持つ甲佐のニラを食べて、夏の疲れを吹き飛ばしましょう。



材 料 (4人分)

- 甲佐のニラ …………… 2束
- 豚レバー …………… 300g
- 卵 …………… 3個
- 酒 …………… 大さじ1
- しょうゆ …………… 大さじ3
- みそ …………… 小さじ2
- 砂糖 …………… 小さじ1
- ニンニク …………… 1片
- ショウガ …………… 親指大
- サラダ油 …………… 大さじ3

作り方

- ①レバーは食べやすい大きさにそぎ切りし、水にさらし下処理をします。
- ②レバーの水分をふき取り、A(ニンニクとショウガはすり下ろす)に1時間以上漬けます。
- ③ニラは4等ほどの長さに切りそろえます。
- ④フライパンにサラダ油を熱し、②のレバーを焼きつけるようにいためます。
- ⑤レバーに火が通ったら、ニラを加えてサッといためます。
- ⑥⑤を平らにし、卵を割り入れ、はしで黄身を崩す。ふたをして3分蒸らすと出来上がりです。

※良いニラの選び方と保存法
ハリがあって緑色が濃く、艶のあるものを選びましょう。鮮度が落ちやすいので、残ったら新聞紙に包み、立てて冷蔵庫で保存してください。

編集後記

毎月ご紹介している「わが家の笑顔」の赤ちゃんにはいつも心を癒されてます。実際に、赤ちゃんの笑顔には癒やし効果があるそうです。町総合保健福祉センターで行われた「ハローBaby!」でも、たくさんの赤ちゃんの笑顔に出会いました。中学生に子育ての楽しさや苦労を実感してもらうために、妊婦さんの疑似体験や赤ちゃんの人形の抱っこ、10か月児とその親御さんと触れ合う機会が設けられました。最初は赤ちゃんとどう接して良いか分からず戸惑っていた中学生でしたが、赤ちゃんが見せる笑顔に少しずつ慣れてきて、笑顔で抱っこできるようになって親御さんもうれしそうに見守っておられました。赤ちゃんの笑顔は、周りの人を笑顔にするすごいパワーがあるんだと感じシャッターを切りました。(み)

心と体と技術を鍛えてチームワークで試合を勝ち抜く

「野球は団体競技。試合ごとのミーティングでお互いに意見をぶつけ合い、切磋琢磨（せつさたくま）することで強豪相手に勝ち抜けるチームワークができてくる」と語るのは、乙女地区などの児童が



乙女タイガース
Otome Tigers

〔乙女地区〕

少年野球チーム。日ごろの練習で培った強いチームワークで、阿波おどりカップ全国学童軟式野球大会などのたくさんの大会で優秀な成績を残す。

所属する少年野球チーム「乙女タイガース」の北眞誠監督（津志田区）。同チームは、7月開催の第32回九電旗学童軟式野球県大会で、見事に優勝。8月上旬に徳島県で開催された阿波お

どりカップ全国学童軟式野球大会2014では全国でベスト8、8月下旬に福岡県で開催された第22回九州選抜（学童）軟式野球大会でもベスト8に進出しました。現在のメンバーは17人。北監督とコーチ2人の指導の下、白球を追い、バットを振る。まずグラウンドにあいさつしてから練習は始まり、ランニング、キャッチボールや

バッティングと続く。練習後のグラウンドへのあいさつと整備も欠かさない。チームの指導方針について「グラウンドは、野球にとって大切なもの。野球の技術はもちろん、感謝の気持ちを伝えられる人間味のある心を持ってたい」と語る北監督。「野球は心が安定してないと、プレーに浮き沈みが出やすくなります。心も鍛えて、試合で自分の持つ技術を最大限に引き出せる選手を育てて、勝つチームをつくりたい」と、児童たちの明日を見つめる。キャプテンを務める福島駿くん（乙女小6年・上田口区）は、「練習では、自分から声を出してメンバーを元気づけることを心掛けています」とチームをけん引。「全国大会ではベスト8という結果で終わったので、九州大会ではたくさんの人に自分たちのプレーを見てもらうために力を尽くしました」と振り返る。「今後も一人一人がみんなのことを考え、心を1つにして試合を乗り切ることが出来るチームを目指したい」と目を輝かせた。

広報 こうさ

2014年（平成26年）9月号
通巻542号